市報
昭和63年
8月14日
第1120号
にいがた
発行日 毎週日曜日　発行所 新潟市役所 〒951 西堀通6-866　編集 企画部広報課　印刷 ㈱第一印刷所

市の人口（7月末現在）
人口 472,879人
男 229,647人
女 243,232人
世帯数 157,538世帯

新井満さん「芥川賞受賞おめでとう」
9月8日に講演会と祝賀会

第九十九回芥川賞を「尋ね人の時間」（文学界六月号）で新潟市出身の新井満さん（四二）＝横浜市神奈川区中丸一八在住＝が見事に受賞しました。新潟市から芥川賞作家が生まれたのは新井さんが初めてで、県出身者でも昭和四十二年の大庭みな子さん以来約二十年ぶりです。市では これを記念し新井さんの講演会を、「新井満さんの芥川賞受賞を祝う市民の会」（発起人代表・若杉元喜市長）では祝賀会を、それぞれ九月八日に開催することを計画。市民のみなさんともども、新井さんの偉業をたたえ、喜び合いたいと思います。どうぞ、お誘い合わせのうえご参加下さい。

5年前の新春市政テレビ出演時の新井さん。万代橋の別の姿を求めて、船でアーチをくぐりました。

新井さんは昭和二十一年生まれ。礎小学校、寄居中学校、明訓高校で学んだ後、上智大学法学部へ。卒業と同時に電通マンとして最先端の仕事をするイターの顔、小説家の顔…と、多彩な活躍を続けています。

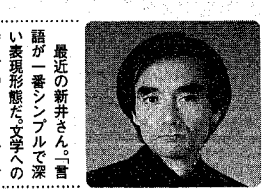
芥川賞には過去三回候補に上り、今回の受賞が四度目の正直でした。新井さんの活躍ぶりは組曲「月山」や、CMソング「ワインカラーのときめき」のヒットでもうかがい知れます。作品集「ヴェクサシオン」で昨年、第九回野間文芸新人賞も受賞。

また新井さんは五年前の五十八年正月に市の広報テレビ番組に出演。本紙でも紹介していますが、その中で新井さんは「僕はふるさとに帰ると新潟海岸へ自転車を走らせて夕日を見に来ます。…夕日を見に来るのが僕だけじゃなくて、新潟市民の何十人、何百人という人がだまって沈んでゆく夕日を眺めている、ということです。新潟っ子というのはとてもロマンチストだなあーって思います」と、ふるさと新潟への限りない思いを語っています。

講演会と祝賀会は次のとおり。お誘い合わせでどうぞ。

図新井満講演会「青春の光と影」～青春、歌、文学、そしてふるさと新潟を語ります
日時 九月八日午後二時～四時（開場は一時半、入場無料）
会場 音楽文化会館ホール
申し込み 八月二十六日（必着）までに、往復はがきに住所、氏名、電話番号、新井満講演会希望と明記し、市社会教育課（〒951、一番堀通町3－12）へ
問い合わせ 市社会教育課（☎内線621番）へ

図新井満さんの芥川賞受賞を祝う市民の会～新井満さんとお話しをしてみませんか
日時 九月八日午後六時～八時
会場 オークラホテル新潟・四階「来広の間」
会費 五千円（当日持参）
申し込み ①講演会申し込みの方は、「申し込みはがきに「祝う会出席」と併記②「祝う会だけ参加希望の方は、八月二十六日までに電話で市社会教育課（☎内線621番）へ


最近の新井さん。「言語が一番シンプルで深い表現形態だ。文学への時間が増えると思う」

新潟駅南夏まつり
8月19日に開催

新潟駅南夏まつり協賛会では、新潟駅南地区の活性化と住民コミュニケーションを図っていこうと、今年はじめて「新潟駅南夏まつり」を行います。

同まつりは、今月十九日午後三時から九時まで新潟駅南けやき通りで行われるもので、日程は次のとおりです。（雨天の時は中止）

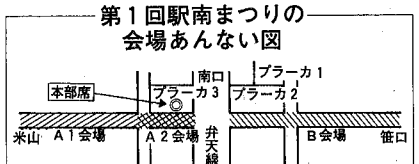
歩行者天国（午後三時～六時半）……バザール、鰊聖二の歌のステージ、カンカンクイズ・ゲーム、カラオケ大会、まるた切りゲーム、輪投げゲーム、腕相撲大会ほか

民謡流し（午後七時～九時）……三千人参加の佐渡おけさ・新潟甚句、仮装おどり

※飛び入り大歓迎、服装自由なお、会場は交通規制されますのでご協力下さい。

新潟駅南夏まつり会場のケヤキ通り

第1回駅南まつりの会場あんない図



歩行者天国、民謡流し会場（15:00～21:30交通規制）
A B 民謡流し会場（18:30～21:30交通規制）

戦没者の慰霊、平和祈念に
1分間の黙とうを！

あす十五日は終戦記念日です。亡くなられた方々のめい福と恒久平和を祈念し、あす正午に職場や家庭で全市民が1分間の黙とうをされるようお願いします。

月見橋が19日に完成
交通規制も解除

新栗ノ木川の月見橋架け替え工事が今月十九日に完成、同日午後一時ころから車両交通規制が解除となります。

月見橋を通る路線バスも同時刻始発のものから平常コースで運行されます。

問い合わせ 月見橋工事関係は東土木事務所（☎271－1361）、路線バス運行関係は新潟交通乗合バス部（☎244－2111）へ

特別児童扶養手当
「所得状況届」を受付中

特別児童扶養手当を受給している方は八月三十一日までに「所得状況届」を障害福祉課、または地区事務所厚生係へ提出して下さい。

「所得状況届」が提出されないと手当の支給が停止される場合があります。

問い合わせ 障害福祉課（☎内線596番）へ

新潟市制100周年 昭和64年

私の思い出 僕の夢 ⑨

「市民強制疎開」

樋口隆太郎さん（59歳）

人口五十万に近く、日本海沿岸唯一の大都市となった今の新潟市からすれば、一夜の悪夢をみたと思われるかの昭和二十年八月。敗戦の色濃い中での市民強制疎開は、忘れることのできないものになっている。

広島、長崎に原爆投下後、次はこの新型爆弾が新潟市に投下予定と報じられ、緊急に市民の市外への撤退が隣組を通じて知らされたのであった。とにかく数時間のうちに撤退ということだから市民はあわてふためき、取るものもとりあえず、もちろん、汽車も車もたよれるようなものではなかった。

ただただ、自らの足に任せて、残されたわずかな家具と身の回りのものを小さな手引きのリヤカーや、近在の縁者から救援の荷車に積んで、昼夜にわたる「民族」の大移動が始まったのである。そのころ市民のいのち橋といわれた万代橋、昭和橋を渡りながら、離れて来たわが家を振り返ってみた市民一人ひとりの心中はどんなものがあっただろうか。

十七歳であったその時の体験は、四十余年の歳月をへても今も鮮明に思い出す。死を覚悟して、わが家に残った人もあったという。

いまわしい戦時下の暗雲が、この新潟の街に大きく、厚くおおいかぶさった事実は、百年の歴史の中でも貴重なものだったと思う。

（関屋田町3在住・59歳）

広報テレビ番組

8月14日（日）新潟市政ニュース（NST午前8時10分～同15分）「新潟まつりハイライト」
にいがた子どもの広場（NT21午前10時55分～11時）「桃山小学校」
8月20日（土）すこやか新潟（TNN午前9時55分～10時）「ヘルシーめ～る・パソコン栄養相談」
8月21日（日）さわやか新潟（BSN午前8時15分～同30分）「やってよかった！ボランティア体験」
新潟市政ニュース（NST午前8時5分～同10分）「楽しかったピヨネールキャンプ」
にいがた子どもの広場（NT21午前10時55分～11時）「浜浦小学校」
8月27日（土）すこやか新潟（TNN午前9時55分～10時）「乳がんの自己検査法」

電話案内

市役所・教育委員会	228－1000
体育課	229－6633
野球場・テニスコートの申し込み	266－8111
火災の場所を知りたいとき	224－1111
市民病院	241－5151
園芸センター	286－1034
東保健所	243－5311
石山地区保健センター	286－4450
鳥屋野地区保健センター	285－2373
北地区保健センター	259－7332
西保健所	266－5171
西地区保健センター	262－3405
坂井輪地区保健センター	260－3255
市医師会休日急患診療センター	231－4135
県歯科医師会休日歯科診療センター	283－3030
水道局	266－9311